



横浜みどりアップ計画

# 地域緑のまちづくり事業

## R E P O R T

●地区名 北寺尾地区

●団体名 鶴見「みどりのルート1」をつくる会



◎所在地：鶴見区北寺尾1丁目、2丁目、諏訪坂、東寺尾6丁目、東寺尾北台、東寺尾中台

◎取組期間 5年

◎協定締結期間  
平成 25 ~ 29 年度



地区の範囲図及び緑化実施場所

### 横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

### 地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...

### 団体・地区の概要

鶴見「みどりのルート1」をつくる会は地区内の以前は里山だった国道1号線沿いの地域住民、事業者や教育機関の関係者によって構成された団体です。近隣系商業地域で店舗が連なっており、便利ではあるものの緑が少なく看板なども乱立していた地区において沿道の民有地を緑化する計画を立て、事業者に参画を呼びかけ、地域住民と一緒に緑化活動を始めました。

北寺尾地区は鶴見区の以前は里山だった国道1号北寺尾交差点付近の沿道約1kmの近隣系商業地域を計画範囲としており、飲食店などの商業施設や私立学校などが含まれている地域になっています。

### 取組(計画)の概要

幹線道路沿道の民有地に、みどりの中で憩うことができる持続可能で生物多様性の植栽ゾーン、「みどりの拠点」をつくります。またそれらを繋いでいくことを「沿道里山」と名付け、北寺尾地区を「みどりのルート1」にしていきます。緑化計画から実施にあたっては、事業者、居住者、行政が協働し、連携を図りながら推進していきます。併せて、みどりを育てることで子どもたちが自然の大切さを体得することを目指します。この沿道地域の緑化計画が、公共性の大きい国道1号で展開することによって大きな広報となることを意識し、「沿道における緑化」の一つのモデルとなることを目指します。



クリーンアップ活動の参加者



自然観察会の様子



ミニ鉢づくりイベントの様子



私立学校よう壁での緑化



クリーンアップ活動の様子



店舗駐車場に花の咲く低木を緑化



緑化された北寺尾交差点付近 (国道1号線)



高木7本を道路沿いに緑化



店舗駐車場を一部廃止し、緑化

**主な取組み実績** **助成金額合計:55,989千円**

**民有地緑化**

**国道1号線沿いの商業施設や学校で緑化を推進!**

国道1号線沿いで連続性のある緑を創出することを意識し、店舗や私立学校の関係者に地道に協力を働きかけました。その結果、駐車場やよう壁、店舗前など、公共性と景観を工夫したスペースに低木や中高木などを中心に植栽し、地区内の15か所で緑化整備が進み、一体感のあるみどりの景観が形成され、国道に散歩道ができました。

**活動支援**

**クリーンアップ活動や、様々な研修会などを実施!**

北寺尾地区では、維持管理活動の大きな柱として国道1号線沿いのクリーンアップ活動を実施しました。クリーンアップ活動には、自治会の他、周辺店舗スタッフやその本社スタッフ、ボランティア参加の住民など様々な関係者が一体となって草取り、清掃などを月に1回の頻度で行うようになりました。また、創出した緑と生き物の関係を理解するための自然観察会や地域で発芽したドングリの苗でミニ鉢づくりイベント、商業地域での緑化事例の見学会などを実施しました。

**5か年の取組みを振り返って**

北寺尾地区では、国道1号線沿いの店舗を1件ずつ緑化完成イメージ図をもって協力を呼びかけるといった地道な働きかけを行ってきました。その結果、周辺の理解を徐々に得ていき、15か所で緑化整備が進み、「駐車場にケヤキなどの高木を植栽でき、緑豊かな交差点ができた」との声や「よう壁緑化には学校側も大きな関心を持ってくれた」との声が聞かれました。また、クリーンアップ活動にも立場を超えて様々な関係者が参加するようになり、継続的に楽しく活動できるようになりました。

**【問合せ】**  
横浜市環境創造局みどりアップ推進課  
**【TEL】045-671-3447**  
**【FAX】045-224-6627**  
**【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp**